

南鳥島気象観測所における高層気象観測等の再開について

気象庁南鳥島気象観測所では、今月 17 日、戦時中に投下されたと考えられる不発弾が発見されたことから、同日 21 時より、南鳥島気象観測所の高層気象観測等を休止していましたが、本日、この不発弾の処理が終了しましたので、休止していた高層気象観測等を本日 21 時から再開します。

気象庁の南鳥島気象観測所では、今月 17 日に、戦時中に投下されたと考えられる不発弾が発見され、自然爆発の恐れがあることから、観測施設から一時退避を余儀なくされ、高層気象観測等を同日 21 時から一時休止しておりました。

本日、陸上自衛隊（東部方面後方支援隊第 1 0 2 不発弾処理隊）により、この不発弾の処理が終了しましたので、休止していた高層気象観測等を本日 21 時から再開します。

【本件に対する問い合わせ先】

地球環境・海洋部地球環境業務課

電話：03-3212-8341（内線：5115）